

8月は土曜・日曜のみ、30分早く開館します！

8/5(土) 9:30~19:00  
 8/6(日) 9:30~17:00  
 8/12(土) 9:30~19:00  
 8/13(日) 9:30~17:00  
 8/19(土) 9:30~19:00  
 8/20(日) 9:30~17:00  
 8/26(土) 9:30~19:00  
 8/27(日) 9:30~17:00

※8/11(金・祝)は除く

直方市立図書館

直方市山部 301-11 ☎ 0949-25-2240

<http://www.yumenity.jp/library/top2.html>

開館時間 \*8月は土日のみ9:30開館！

平日・土曜 10:00~19:00

日曜・祝日 10:00~17:00



Facebook

直方市立図書館 筑豊文庫資料室講座

『娘と父の物語—石牟礼道子を中心に』

講師 <sup>かけはし</sup> 梯 久美子さん(ノンフィクション作家)

上野英信が関わった九州サークル村に参加し、後に「苦海浄土 我が水俣病」をはじめとする数々の著作をのこした石牟礼道子。彼女の生き方、「ものを書く女」の原点はどう培われたのか、講師の著書「この父ありて」を中心にお話していただきます。

日時：7/29(土) 14時~16時

会場：直方市立図書館 筑豊文庫資料室

定員：30名(先着順) 無料

申込：7/1(土)~7/25(火)

電話または図書館のカウンターにて受付

\*\*\*展示コーナー\*\*\*

★一般

『暮らしを助ける得ワザ』(~7/25)

★児童

『めざせ！歴史マスター☆』(~7/25)

図書館 カレンダー・イベント

7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
<b>2</b>	3	4	5	6	7	8
<b>9</b>	10	11	12	13	14	15
16	<b>17</b>	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
8月 *土曜・日曜は9:30に開館						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
<b>6</b>	7	8	9	10	<b>11</b>	12
<b>13</b>	14	15	16	17	18	19
<b>20</b>	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

7/7(金) 13時~ ふるさと再発見！講座 ※要事前申込 ○  
 8(土) 14時~ 映画上映(土曜シアター) ★  
 「ジュディ 虹の彼方に」(洋画) 118分  
 14時~ 認知症カフェ図書館 △  
 11(火) 11時~ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ) ♡  
 15(土) 11時~ おはなし会(赤ずきん) ♡  
 16(日) 10時~ おもちゃ病院(※受付13時まで) ♪  
 14時~ おはなし会(れろの会) ♡  
 21(金) 10時15分~ 大人の朗読講座 ※要事前申込 ●  
 23(日) 11時~ おはなし会(図書館職員) ♡  
 29(土) 11時~ おはなし会(まほうの箱) ♡  
 14時~ おはなし会(ママりんご) ♡  
 14時~ 筑豊文庫資料室講座 ※要事前申込 ●

8/5(土) 14時~ おはなし会(やまびこ会) ♡  
 18(金) 10時15分~ 大人の朗読講座 ※要事前申込 ●  
 20(日) 10時~ おもちゃ病院(※受付13時まで) ♪  
 26(土) 11時~ 大人向けおはなし会(まほうの箱) ♡  
 27(日) 11時~ おはなし会(図書館職員) ♡

太字は17時閉館、■はお休み、

○はイベントのある日です

♡…図書館おはなしコーナー ★…ユメニティ小ホール ♪…図書館前ロビー

●…筑豊文庫資料室 ○…ユメニティ会議室1・2 △…ユメニティ会議室2



## 7月号のテーマ 波

毎月、図書館司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。【】はペンネームです。

### 『ひきなみ』 千早 茜//著 (Fチ)

小学校最後の年、島の祖父母の家に預けられた葉。からかう男子から守ってくれたことを機に、同級生の真衣と仲良くなるが、ある日真衣は脱獄犯と姿を消してしまう。喪失感を抱えたまま東京に戻り大人になった葉は、上司からのハラスメントに耐える日々の中、真衣と再会。苦しみながらもお互いをよりどころにして、明るい方へと踏み出す2人の希望と絆の物語。【る一】

### 『うみがめのあかちゃん』 市川 宣子//ぶん (E913イ)

夜明けの砂浜で卵からかえったうみがめの赤ちゃんが、波にさらわれながら海の中へ入っていく姿をみたことがありますか？本書はそんなちいさなうみがめの赤ちゃんを描いた絵本です。

絵本ならではの色とりどりの海の仲間に出会って成長する姿を、ちいさなお子さんも一緒に楽しめる一冊です。【k n<sup>2</sup>】

### 『乗りかかった船』 瀧羽 麻子//著 (Fタ)

創業100年を迎える北斗造船。工学部卒業の雄平は、船造りを熱望し入社したものの、配属されたのはなぜか畑違いの営業部であったー。

物語の主人公は、人事異動という抗えない波に翻弄される人たち。さまざまな立場から会社を支えていく彼らのひたむきな様子に、ものづくりの大変さと楽しさが詰まっています。造船業界の裏側も興味深いお仕事小説です。【K】

### 『なみのいちにち』 阿部 結//作 (E913ア)

朝、太陽が顔を出せば、波の1日が始まる！海鳥を起こし、漁に出かける人を見送る。そして昼下がりには、多くの人が海に訪れて海水浴。それは水の音や船の音、砂浜の音…たくさんの音が聞こえる、波のお気に入りの時間。さらには、思いがけない出会いだって起きる…。

本当に波には心があるのでは、と思えてくる一冊。全てを見守ってくれているような温かみを感じられる絵本です。【京】

### 『北斎富嶽三十六景の旅 天才絵師が描いた風景を歩く』 平凡社//出版 (721.8カ)

巨大な波が、船に襲いかかる。転覆しないように船にしがみついた人たち。その奥に富士山。「神奈川沖浪裏」は西洋の芸術家にも影響を与えたと言われています。

富嶽三十六景の現地を訪ね、タイムスリップの旅を楽しみましょう。ご当地のお江戸スポットも紹介されています。【Bee】